

TOPPANの自治体様への取り組みについて

熊谷スマートシティ「産学官デジタル研究会（第1回）」説明資料

2024年 6月 5日

TOPPAN株式会社
東日本事業部

トッパンの自治体様ご支援領域について

トッパンは印刷テクノロジーで培った様々な技術を応用・発展させ、下記のような各領域における行政DXサービス等を通じ自治体様をご支援しております。



ふれあい豊かで

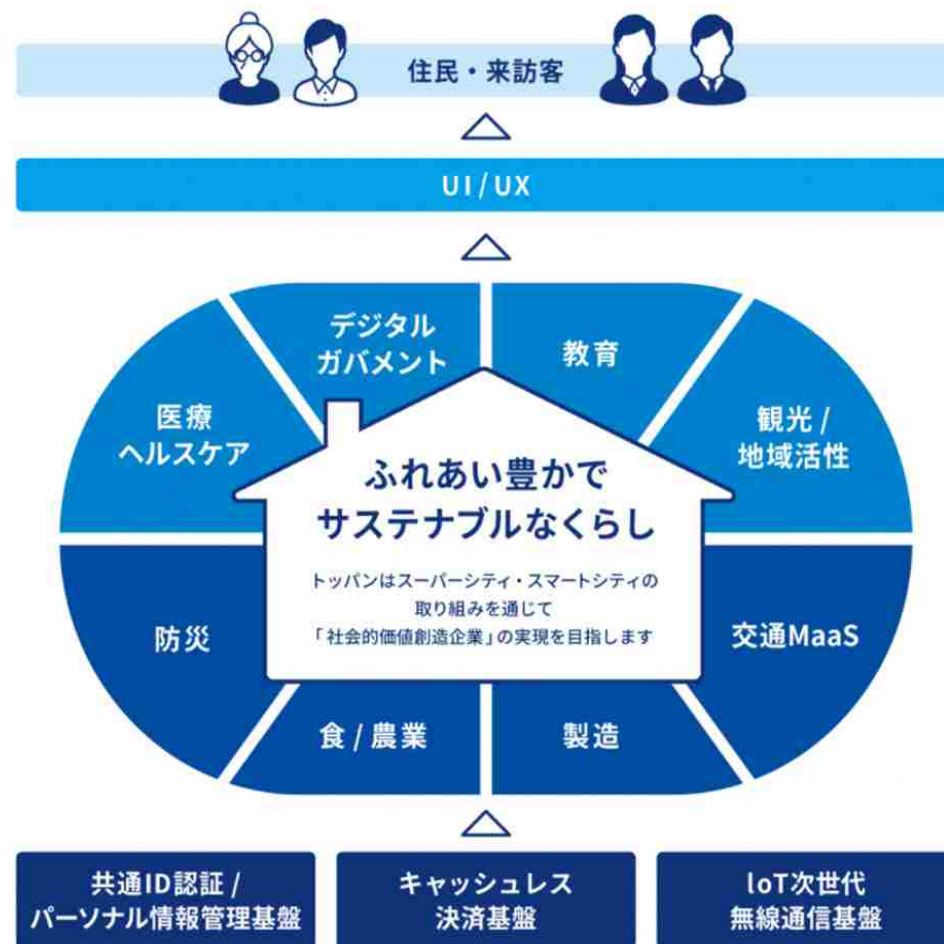
サステナブルな暮らしの

実現に向けて

タッチポイント

サービス群

基盤インフラ群



スマートシティAiCTと連携したスマートシティの推進

2019年4月に、ICT関連産業の集積による会津大学卒業生をはじめとした地域の雇用創出等を目的とし、ICTオフィス「スマートシティAiCT」が開所。首都圏等のICT関連企業の移転に加え、地域のICT関連企業も入居しており、AiCTの入居企業間でのイノベーションが生み出されることが期待される。
一般社団法人AiCTコンソーシアム；参加93社／スマートシティAiCTビル；入居46社

ICTオフィス「スマートシティAiCT」



入居企業一覧

市外からの機能移転事業者(38社)

アクセンチュア(株)、出光興産(株)、SAPジャパン(株)、オリックス自動車(株)、CCCマーケティング(株)、セイコーエプソン(株)、ソフトバンク(株)、SOMPOホールディングス(株)、T I S(株)、(株)東海理化電機製作所、TOPPAN(株)、日本電気(株)、日本ヒューレット・パカード(合)、バンブージャパン(株)、三井住友海上火災保険(株)、三菱商事(株)、三菱UFリサーチ&コンサルティング(株)、日本マイクロソフト(株)、ALSOK福島(株)、ヴィエムウェア(株)、(株)クボタ、コスモ石油マーケティング(株)、住友生命保険(相)、ダイキン工業(株)、東京海上日動火災保険(株)、東芝データ(株)、東北電力(株)、トヨタテクニカルディベロップメント(株)、パナソニック(株)、東日本電信電話(株)、ニューラルポケット(株)、明治安田生命保険(相)、(株)イクシング、(株)エムアイメイズ、(株)GK設計、(株)プリスコラ、プリマックス(株)、(株)メディア・ワーク

会津若松地域事業者(8社)

(株)アイザック、会津アクティバートアソシエーション(株)、(株)会津コンピュータサイエンス研究所、(株)会津ラボ、(株)エヌ・エス・シー、(株)エフコム、(株)オノヤ、(株)デザインウム

46社※の入居事業者と連携してスマートシティを推進

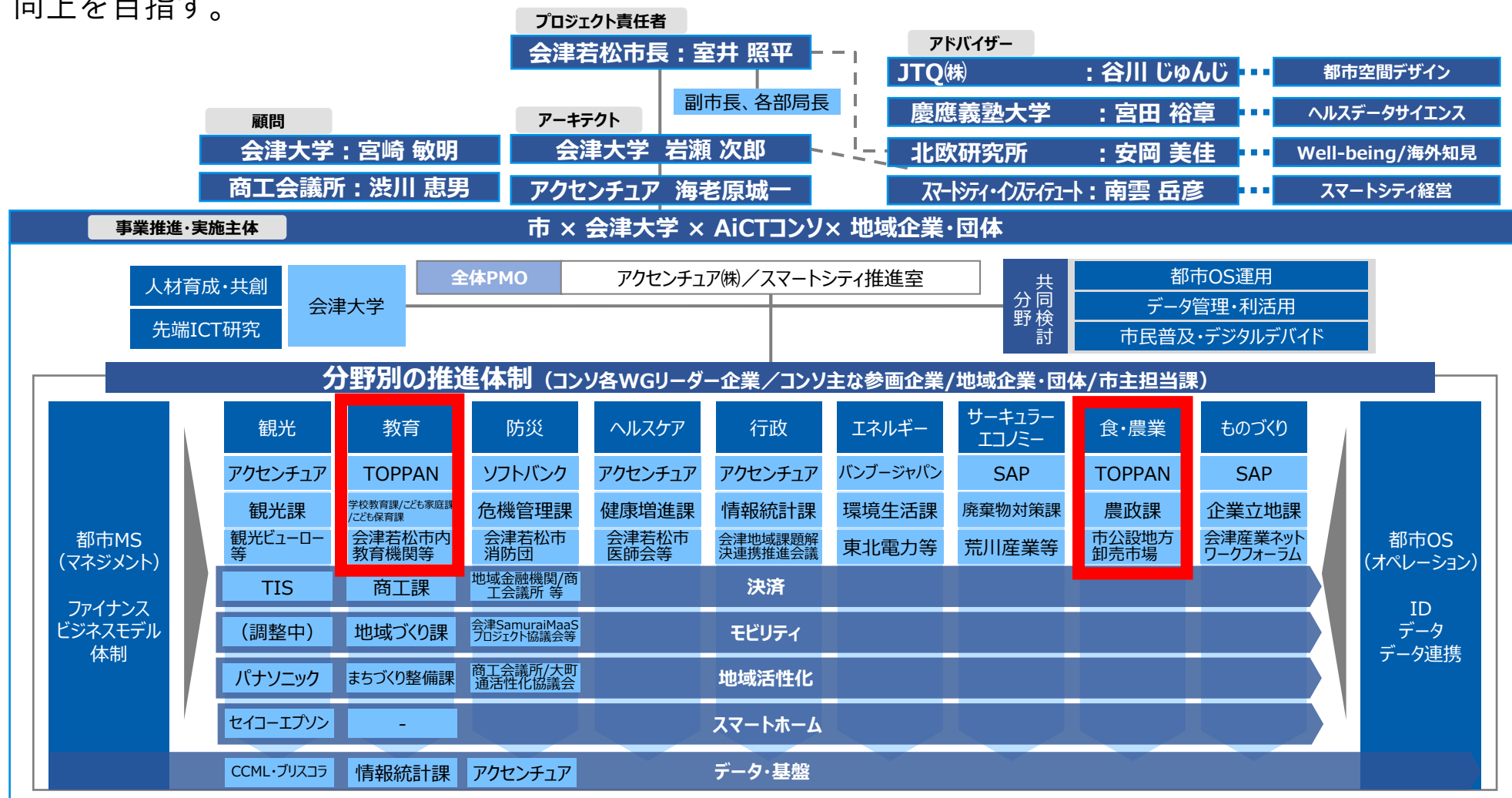
AiCT以外の企業も加わった93社で（一社）AiCTコンソーシアム
（地域マネジメント法人）を設立しスマートシティ運営



（出典）会津若松市スーパーシティ構想に関する提案資料
一般社団法人スーパーシティAiCTコンソーシアムHP 入居企業紹介

AiCTコンソーシアムの運営体制

会津若松市、会津大学(コンピュータサイエンスの単科公立大学)、一般社団法人AiCTコンソーシアムの3者、地域企業が連携、会津エリアのデータを利活用したまちづくりを推進し市民のウェルビーイング向上を目指す。



スマートシティAiCT発ソリューションのご紹介①

■ 学校と地域の教育支援を促進するマッチングサービス「まちスク®」

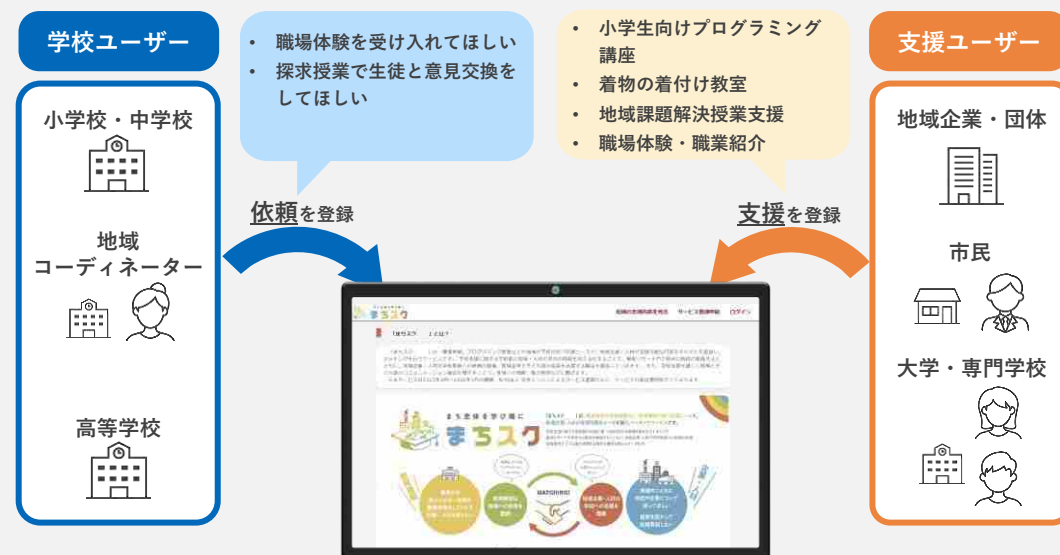
1. 概要

学校の持つ教育支援に関するニーズと支援可能な地域人材を見える化し、地域内連携を促進するマッチングサービス

2. 機能

- ・ユーザー情報管理
- ・依頼情報登録・可視化
- ・支援情報登録・可視化
- ・マッチング状況管理
- ・支援実施結果・評価蓄積
- ・メッセージ

3. サービスイメージ



4. 利用シーン

- 学校
 - 支援依頼先の検討・依頼
 - 地域企業・人材と連携した教育の実施
 - 支援実施に向けた調整
- 地域企業・人材
 - 学校への支援実施
 - 学校との接点構築
 - SDGsやCSR活動

5. 差別化/ユニークポイント

- ①これまでアナログで行われていたマッチング業務をシステム化
- ②全国共通サービスではなく自治体単位でのサービス提供
- ③学校からの依頼発信、地域企業・人材からの提案発信による双方向でのマッチング

6. 効果/解決する課題

学校の支援ニーズと支援可能な地域企業・人材、支援内容を可視化することで、マッチングを促進し多様な教育を実現。また、こどもが地域について知ることによって将来的なUターン・Jターン増加による地域活性に貢献

スマートシティAiCT発ソリューションのご紹介②

■ 子ども情報連携プラットフォームサービス「まなびのあしあと」

1. 概要

子どもに関する様々なデータを連携・分析し、子ども本人や教員等に見守り・支援に必要なデータを可視化することで子ども1人ひとりに合わせた個別最適な支援を実現するサービス

2. 機能

<子ども>

- ・日次・定期アンケート
- ・体験の記録
- ・キャリアパスポート
- ・相談

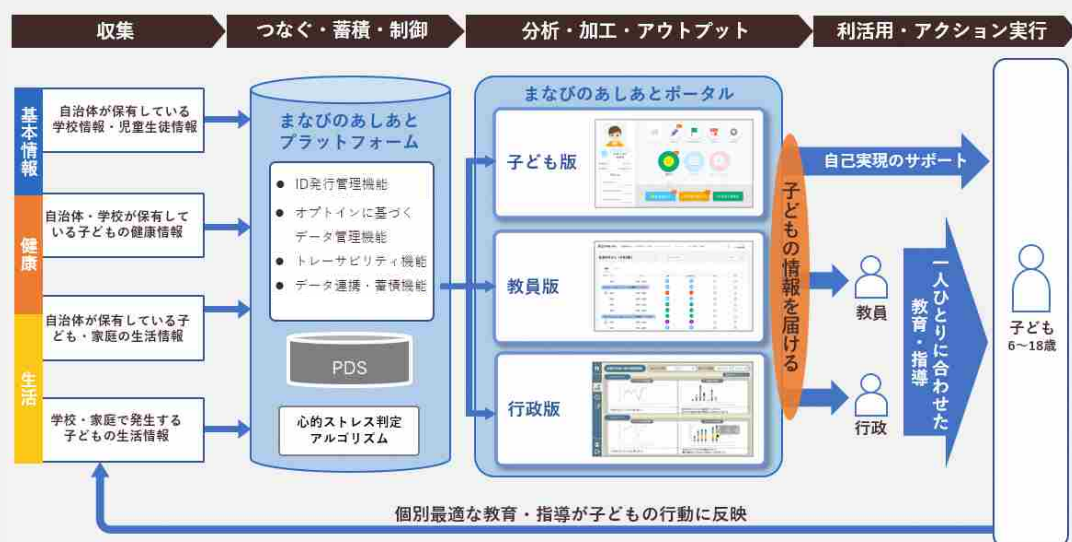
<教員>

- ・子どものデータの閲覧
- ・学校不適用予兆検知
- ・アンケート配信

<行政>

- ・集計データ閲覧
- ・利用状況閲覧
- ・データ出力

3. サービスイメージ



4. 利用シーン

●子ども

- 朝の会・帰りの会での記録
- 生活の振り返り
- 学校行事等体験の記録
- 教員等への相談

●教員

- 子どものサポート・見取り
- アンケート調査

●行政

- 子どもに関する調査・報告

5. 差別化/ユニークポイント

- ①子ども・教員・行政それぞれに子どもの成長支援に必要な情報を可視化するポータルを実装
- ②大学機関と連携し構築した子どもの学校不適用の予兆検出機能
- ③子どもの興味・関心等の記録や毎日の記録の振り返り機能による子どもの個性伸長のサポート

6. 効果/解決する課題

- ・子ども1人ひとりに合わせた迅速な見守り・支援の実現
- ・子どもの心的外傷やトラブルの発生を防止
- ・教員の子どもの見取り・調査業務の負荷軽減

スマートシティAiCT発ソリューションのご紹介③

■ 地産地消を促進する需給マッチングプラットフォーム「ジモノミツケ！」[®]

1. 概要

地域内の生産者と実需者をマッチングし、農産物の地産地消促進を目的としたB2B向けプラットフォーム

2. 機能

- ・需要・共有情報管理
- ・ダッシュボード
- ・トレサビ・温度管理
- ・自動マッチング
- ・AIルーティング(物流指示)
- ・決済

3. サービスイメージ

① 利用の申し込みが必要



生産者起点マッチング

オンライン八百屋・ECサイトに近い形での利用が可能

② 生産者と実需者をマッチング



実需者起点マッチング

買い手が売り手を募る
逆オークション形式での利用が可能

③ 生産者の軒先から実需者まで配送



④ 新鮮な農産物を地元で消費



自動マッチング

類似情報を自動で見つけ
受発注業務の最大効率化が可能

4. 利用シーン

- 生産者
 - こだわり青果の販売
 - 手軽に販路拡大
 - 高鮮度青果物の配送
- 実需者(飲食店、旅館等)
 - 地場・伝統野菜の購入
 - 取引価格の可視化・交渉
 - 顔の見える取引

5. 差別化/ユニークポイント

- ①直感的な操作性
- ②B2B向け地産地消サービス
- ③独自の出荷規格に対応可能



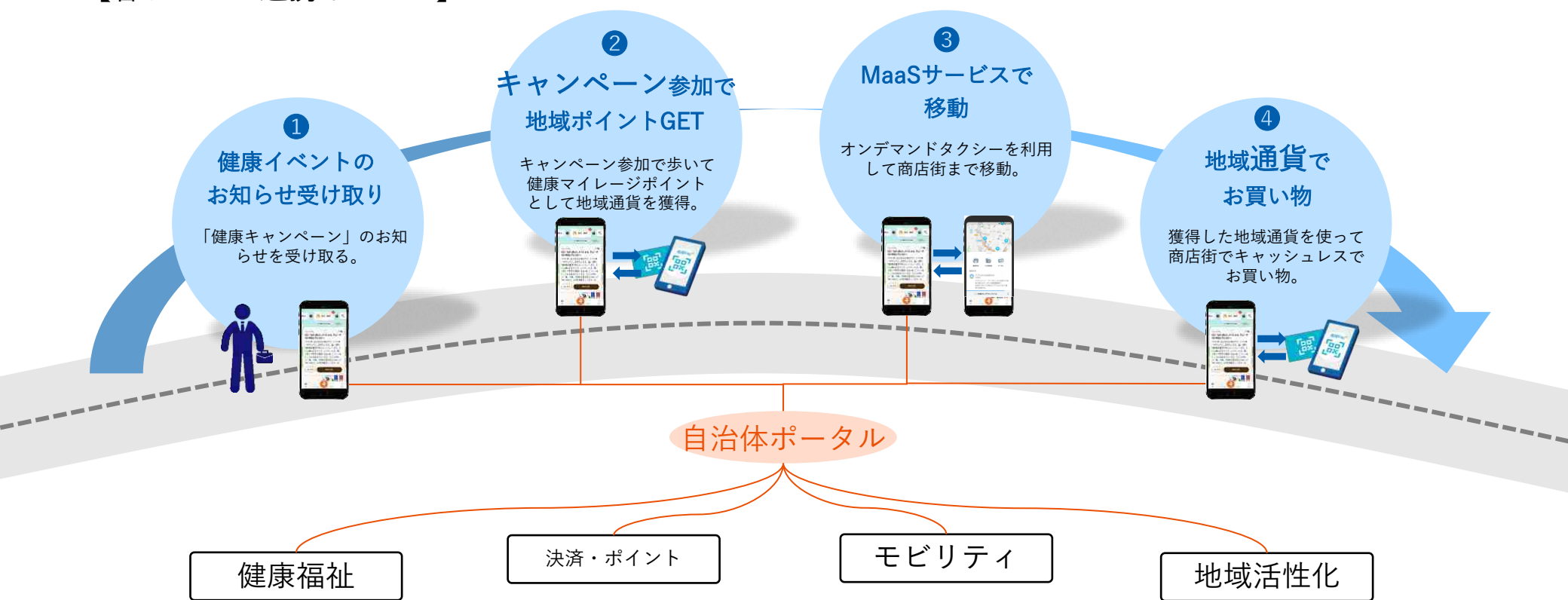
6. 効果/解決する課題

地域内の生産者と実需者をアプリ上でつなぐことで、農産物流の最適化と生産者の所得向上に貢献するとともに、実需者への送客効果を産み出し地域経済の循環を促進する

地域通貨を連携したユースケース

例えば、既に自治体様で展開されている各種サービスとポータルが連携することにより、市民は一つのデジタルタッチポイントのみで様々なサービスを利用することができ、生活利便性をさらに高めることができます。代表的なツールとして、地域通貨がございます。

【各サービス連携イメージ】



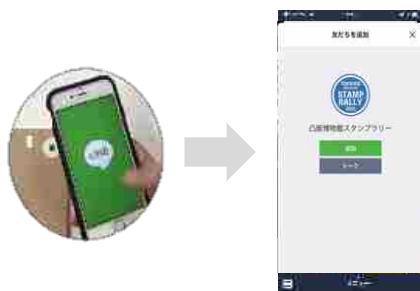
appendix

※参考 “リアルな場”から簡単に“デジタル接点”へ 「One touch to LINE」

スマホをNFCタグにタッチするだけでLINE公式アカウントと連携できるOMOサービスです。アプリ起動不要でNFCタグにスマホをタッチするだけで、LINEの様々なサービスに連携可能です。クイズ・スタンプラリー・チャットは標準機能として搭載。

友だち追加

NFCタグにタッチで
スムーズに友だち追加！



クイズ・スタンプラリー

NFCごとにクイズやチャットを設定。
スタンプラリーで回遊促進。



アンケート・事後配信

アンケートやお役立ち情報を
事後配信。



※アンケート実施はオプション
となります

友だち獲得情報
追加店舗や追加時期など



データを活用した
コミュニケーション

※参考 高精度ARを活用した持続可能な周遊観光促進事業

村の魅力ある観光資源をもっと知ってもらうため、最新表現技術VPS(Visual Positioning System)による高精度ARを活用した、村内の風景と人気キャラクターがコラボした世界を来訪者が体験できるアプリを起爆剤とし、持続可能性のある取り組みとすることで村の観光力を向上させると共に、観光促進を図りました。

■高さ110mの堤体に現れる巨大貞子

アーチダムとして国内最大の総貯水容量と湛水面積を持つ高さ110.0メートルの池原ダムに、**高精度AR技術を用いて巨大な貞子**が出現。

■村内のARスポットで貞子と遭遇！

9か所のARスポットと5か所の観光スポットが設定されており、ARスポットでは様々なポーズの貞子が現れ、下北山村の美しい風景と共に写真撮影をすることが可能。

■オリジナルマップとスタンプラリーで周遊をサポート！

アプリには**スタンプラリー機能**もあり、訪れたスポットを確認。



高さ110mの堤体に現れる巨大貞子



ARスポット
で記念撮影



スタンプラリーで
周遊をサポート

公式twitterで
情報発信

貞子の村巡り



App Store
からダウンロード



Google Play
でダウンロード

©KADOKAWA

※参考 NFTを活用したデジタルスタンプラリーを開催

道内に点在する世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産および関連資産（以下 遺跡群）を周遊することで、オリジナルの訪問記念NFTを入手できるデジタルスタンプラリー「縄文×NFT デジタルスタンプラリー（通称：縄Nラリー）」を実施。

来訪者は遺跡群に設置されたQRコードを読み取ることで、遺跡と関連したデザインのNFTを入手。また、取得したNFTを遺跡周辺の協賛施設で提示すると利用できる特典も付与することで、遺跡群への誘客・周遊の活性化と同時に、地域の更なる賑わい創出を目指しました。遺跡群に関心の高い観光客はもちろん、これまで関心が少なかった若年層や、初めて訪れる人など、これまで以上に幅広い層に遺跡群の魅力を認知してもらうべく、若年層を中心に注目を集めているNFTを活用したデジタルスタンプラリー形式でイベントを開催。同時に、本イベント参加者の属性情報やNFT収集経路を分析することで、観光客への効果的な情報発信や、最適な集客施策の立案を計画中。



■ デジタルスタンプラリー「縄文×NFT デジタルスタンプラリー（縄Nラリー）」概要

期間	2023年10月13日(金)～2024年1月31日(水)
場所	道内7か所の遺跡群 【垣ノ島遺跡(函館市)、大船遺跡(函館市)、鷺ノ木遺跡(森町)、高砂貝塚(洞爺湖町)、入江貝塚(洞爺湖町)、北黄金貝塚(伊達市)、キウス周堤墓群(千歳市)】
参加方法	遺跡群に設置されているイベントポスターのQRコードを読み取ることで、オリジナル「訪問記念NFT」を取得することが可能です。画面上ではNFTのデザインを確認できるほか、スタンプラリーが進行していく様子を楽しむことが可能です。獲得したNFTを協賛施設で提示することで、施設ごとの特典を受けられるほか、7つの「訪問記念NFT」を全て集めることで、「制覇記念NFT」を入手出来ます。
オリジナルNFT	本イベントでは、北海道の縄文遺跡・文化のシンボルである「北の縄文」のロゴも手掛けたデザインユニット「ワビサビ」がデザインしたオリジナルNFTを配布予定。
特設サイト	https://jomon-nft-rally2023.jp/
主催	北海道
企画・運営	TOPPAN 株式会社
協力	株式会社 UPBOND、株式会社 ProofX